

## 年末年始等に向け防疫対策の徹底を！

今シーズンの高病原性鳥インフルエンザは、10月22日から発生が確認され、全国どこで発生してもおかしくない状況が続いています。豚熱については、野生いのししの感染区域が徐々に広がっており、長崎県、宮崎県、福岡県及び鹿児島県で野生いのししの感染が新たに確認されました。さらに、中国、韓国等の近隣諸国を含むアジア地域ではアフリカ豚熱、口蹄疫等の家畜伝染病が広く浸潤しています。

これから年末年始や旧正月(2026年2月17日)を迎え、人・物の動きが一層活発になり、様々な経路から病原体が侵入するリスクが高くなります。

## 農場への病原体侵入防止のため、 飼養衛生管理基準遵守再徹底をお願いします！

### ① 海外からの病原体の持込防止

- ・アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域等への不要不急の渡航を自粛
- ・肉製品等を国内へ持ち込まないよう、外国人従業員への周知を徹底

### ② 病原体侵入防止対策の徹底

- ・入場者の畜舎専用衣服等の着用、手指及び車両消毒の徹底
- ・関係者以外の立ち入り禁止の徹底(境界の明確化・看板設置)
- ・防護柵・防鳥ネット、畜舎の壁や天井に破損や隙間がないか点検

### ③ 健康観察と異状を認めた場合の早期通報

- ・飼養家畜の健康観察を毎日入念に実施
- ・異状(特定症状の疑い等)があれば家畜保健衛生所へ連絡

家畜に異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！

飛騨家畜保健衛生所

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL:0577-33-1111(内線403) FAX:0577-32-9019

※閉庁時には案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家畜保健衛生所  
家畜衛生情報はこちら↓

